

きかく月報

加古川市議会事務局

令和8年(2026年)1月5日 №639

令和7年第5回市議会（定例会）が開催されました

第5回市議会（定例会）は、12月3日から12月19日までの17日間の日程で行われました。会期中、令和7年度一般会計補正予算など市長提出議案42件について審議され、いずれも原案のとおり可決、同意、推薦されました。議員提出議案は「学校給食の無償化に関する意見書」の意見書案1件が可決されました。

一般質問は、12月4日及び5日に16人の議員によって行われました。

また、請願1件が提出され、不採択となりました。

議決件数

区分	条例	予算	単行	契約	人事	意見書	合計	請願
市長提出議案	13	10	13	3	3		42	
議員提出議案						1	1	1

議決結果及び会派等の賛否一覧

◆市長提出議案

※○は賛成、×は反対。

番号	件名	結果	創	公	市	維	未	無
議案第81号	令和7年度加古川市一般会計補正予算（第4回）	可決	○	○	○	○	○	×
議案第82号	令和7年度加古川市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第83号	令和7年度加古川市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第84号	令和7年度加古川市介護保険事業特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第85号	令和7年度加古川市公園墓地造成事業特別会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第86号	令和7年度加古川市夜間休日応急診療事業特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第87号	令和7年度加古川市学校給食費管理事業特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第88号	令和7年度加古川市水道事業会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第89号	令和7年度加古川市下水道事業会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第90号	加古川市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	×
議案第91号	加古川市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	×
議案第92号	加古川市印鑑条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第93号	加古川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第94号	加古川市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	×	○	×
議案第95号	加古川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第96号	加古川市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	×	○	×

月報

番号	件名	結果	創	公	市	維	未	無
議案第97号	加古川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第98号	加古川市会計年度任用職員の給与及び報酬等に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第99号	加古川市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第100号	加古川市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第101号	加古川市立学校設置条例等の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	×
議案第102号	加古川市火災予防条例の一部を改正する条例を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第103号	地方独立行政法人加古川市民病院機構第4期中期目標を定めること	可決	○	○	○	○	○	○
議案第104号	市道路線認定のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第105号	市道路線廃止のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第106号	訴えの提起のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第107号	指定管理者の指定のこと（加古川市立地域産業振興センター）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第108号	指定管理者の指定のこと（加古川市立しろやま農業研修センター）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第109号	指定管理者の指定のこと（加古川市立農村環境改善センター）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第110号	指定管理者の指定のこと（東はりま夜間休日応急診療センター）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第111号	指定管理者の指定のこと（加古川市営住宅及び共同施設）	可決	○	○	○	○	○	×
議案第112号	指定管理者の指定のこと（加古川市立加古川図書館）	可決	○	○	○	○	○	×
議案第113号	加古川市外2市共有公会堂事務組合の解散のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第114号	加古川市外2市共有公会堂事務組合の解散に伴う財産処分のこと	可決	×	○	○	○	○	×
議案第115号	加古川市外2市共有公会堂事務組合規約の一部を変更する規約を定めること	可決	×	○	○	○	○	×
議案第116号	旧公設地方卸売市場解体工事請負変更契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第117号	市営南備後住宅大規模改修工事請負変更契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第118号	神吉中津線橋梁上部工事請負変更契約締結のこと	可決	○	○	○	○	○	○
議案第119号	令和7年度加古川市一般会計補正予算（第5回）	可決	○	○	○	○	○	○
議案第120号	加古川市固定資産評価審査委員会委員選任につき同意を求めること（松井 隆文氏）	同意	○	○	○	○	○	○
議案第121号	人権擁護委員候補者推薦につき意見を求める（岡田 裕之氏）	推薦	○	○	○	○	○	○
議案第122号	人権擁護委員候補者推薦につき意見を求める（的野 登喜子氏）	推薦	○	○	○	○	○	○

◆請願

※○は賛成、×は反対。

番号	件名	結果	創	公	市	維	未	無
請願第4号	市民が利用しやすいかこバスの運行改善と高齢者向けにバス・タクシー優待利用券の交付を求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	○

◆意見書案

番号	件名	結果	創	公	市	維	未	無
意見書案第3号	学校給食の無償化に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○

本会議で可決された意見書は、内閣総理大臣、衆議院及び参議院議長、関係大臣等に送付されます。

◆会派略称及び所属議員

令和7年12月19日現在

◆創生加古川（創）	◆公明党議員団（公）	◆かこがわ市民クラブ（市）	◆加古川維新の会（維）	◆かこがわ未来の会（未）	◆無会派（無）
岩本泰典・清水玲子・山本賢吾 藤原繁樹・東田寿啓・大野恭平 西村雅文・松本裕之・織田正樹 玉川英樹・木谷万里 中村亮太（議長）	山崎兼次・岡田妙子 桃井祥子・白石信一 小林直樹・相良大悟	井上恭子・谷 真康 渡辺征爾・稻次 誠 山本一郎	橋本 南・落合 誠 中山俊明	藤原みづえ・柘植厚人 森田俊和	※会派に属さない議員 立花俊治・橋本和彦

※原則として議長は議案の採決に加わらない。

一般質問

一般質問では、16人の議員が質問に立ち、各部長から答弁がありました。

質問議員及び質問項目は次のとおりです。

○立花 俊治（無会派）

【一括方式】

1. 市職員の実態と会計年度任用職員の労働条件の改善について
2. 放課後児童クラブについて
3. 灌漑用池の改修事業に伴う諸問題について

○谷 真康（かこがわ市民クラブ）

【一括方式】

1. J R 加古川線の利用促進について

○橋本 南（加古川維新の会）

【一括方式】

1. 選ばれるまちになるためのウェルビーイングを軸とした都市経営の推進について

○大野 恭平（創生加古川）

【一括方式】

1. 救急体制の現状と拡充・強化について

○織田 正樹（創生加古川）

【一括方式】

1. 鳥獣被害対策に関する市の取り組みについて

○岡田 妙子（公明党議員団）

【一括方式】

1. ひきこもり支援について

○山崎 兼次（公明党議員団）

【一括方式】

1. 医療DXについて
2. 小・中学校、義務教育学校の校門セキュリティ強化について

○清水 玲子（創生加古川）

【一括方式】

1. 市民の健康づくりについて

○山本 賢吾（創生加古川）

【一括方式】

1. かこバスミニの運行体制、病院ライナーと東神吉町の公共交通の在り方について
2. 志方中央地区の産業団地造成にかかる加古川西部地域の交通事情について
3. 議案書、予算・決算書等のデジタル化について

○渡辺 征爾（かこがわ市民クラブ）

【一括方式】

1. 災害等による通信インフラ寸断時の危機管理体制について

○橋本 和彦（無会派）

【一括方式】

1. 播磨臨海地域道路について

2. かこ☆くらについて

○落合 誠（加古川維新の会）

【一括方式】

1. 職員の働き方改革とモチベーションアップについて

2. 指定管理者制度等における賃金水準スライドの導入について

3. 2025年大阪・関西万博への加古川市の取組みの振り返りについて

4. 不登校児童生徒へのさらなる支援について

○稻次 誠（かこがわ市民クラブ）

【一括方式】

1. 適切な受動喫煙の防止及び分煙対策について

2. 市道歩道及び街路樹の管理状況と計画的な整備について

○藤原みつえ（かこがわ未来の会）

【一問一答方式】

1. 子どもの発達障害と向精神薬について

2. 子どもの発達と食事について

○柘植 厚人（かこがわ未来の会）

【一括方式】

1. 加古川市の美観向上について

○玉川 英樹（創生加古川）

【一括方式】

1. 国内の都市との交流促進と姉妹都市・友好都市提携について

視察報告

市議会の各常任委員会及び議会運営委員会では、他都市の先進的な取組を本市の市政向上に役立てる目的を視察しています。

今月号では、福祉教育常任委員会の視察報告書を要約のうえ掲載します。

福祉教育常任委員会（日程：令和7年11月12日～14日） 報告者 委員長 柚植 厚人

①愛知県豊田市「重層的支援体制について」

事業の概要

豊田市は、一人ひとりの安心な暮らしと生きがい、つながり合える地域をともにつくり、幸せを感じられる「地域共生社会」を目指し、「地域」を基盤に、「誰もが担う」発想で、豊田市の課題に即した包括的な支援体制の構築に取り組んでいる。令和3年度から包括的相談支援、参加支援、地域づくりを一体的に行う重層的支援体制推進事業を実施しており、福祉部だけでなく、産業部や消防本部など9部35所属が連携して体制を構築している。その中で、社会福祉協議会も含めた11の関係各課を「多機関調整推進員」とし、孤独・孤立対策を含む誰一人取り残さない施策の総合調整などを所管するよりそい支援課を「多機関調整管理者」として密接に連携を取っている。また、民間事業所等の任意の集まりとして「とよた多世代参加支援プロジェクト」を設立し、既存の制度や支援策では対応できない場合に、本人のニーズと地域資源とのマッチングを図り、オーダーメイドの支援を創出している。現在は福祉事業者だけでなく、個人事業主や飲食店、企業など105の事業所等で構成されており、誰もが落ち着いた環境で役割や自己肯定感を認識できるような社会参加に向けた支援を推進するため、官民連携プラットフォームを構築している。さらに、これらの連携の基盤となる活動として「重層的支援会議定例会」と「重層的支援推進研修」を実施しており、関係機関の更なる連携強化と人材育成に取り組んでいる。



視察を終えての所感

抱える課題が複合的であり、どこに相談すればよいのか分からぬ市民に寄り添う、制度の谷間にいる人を作らないという明確な理念の下、行政と地域が一体となって支援のネットワークを構築している点に深く感銘を受けた。複合的な課題を抱える市民を取りこぼさないよう行政として分野横断的な相談体制を整備することや、官民連携による支え合いの文化を醸成することにより、行政が全てを抱え込むことなく、市民の主体性を育むなど、行政が支援を「届ける側」から「共に創る側」へと転換することの意義を再認識した。

②神奈川県鎌倉市「学びの多様化学校について」

事業の概要

鎌倉市は、教育大綱に「炭火」をキーワードとしたビジョン「“炭火”的ごとく誰もが学びの火を灯し続け、生涯にわたり心豊かに生きられるまち鎌倉」を掲げ、「学習者中心の学び」をコンセプトに「個の多様性」「自己決定」「巧妙な環境設計」の3つの視点を持って推進している。そのような理念の下、「自分らしく学び自分らしく成長できる学校」をスクールビジョンとして、令和7年4月に不登校の子どもたちのための学びの多様化学校である由比ガ浜中学校を開校している。スクールビジョンを実現させるための特色として、生徒の安心を育む充実した体制、自分のペースで学べる柔軟な教育課程、「個別最適な学び」と「協働的な学び」、新教科「ULTLA」、保護者へのサポートがある。校内の各部屋は従来の学校施設の内装とは違い、木のぬくもりを感じるように壁面全体を板張りにし、また、連携協定を結んでいるイケア・ジャパン株式会社と協働で安心できる空間を作り出している。「ULTLA」は、鎌倉市独自の探求プログラム「かまくらU

きかい月報

「LT LAプログラム」の要素を取り入れた新教科で、鎌倉の豊富な教育資源を最大限に活用し、地域とつながり、多くの大人や仲間と関わりながら体験的に学ぶ取組である。総合的な学習の時間を新教科「ULT LA」として再設定し、他の中学校の総合的な学習の約2倍の授業時数を確保できるようにしており、授業時数を削減した教科は教科横断的に学ぶことで内容を補完する工夫をしている。

視察を終えての所感

由比ガ浜中学校の校内は、イケア・ジャパンとの協働により、温かみのあるデザインで、ぬいぐるみやクッション、ハンモック、籬壇型のベンチなど生徒が安心感を持って自尊心や誇りを醸成できる工夫が随所に見られた。また、生徒との関わりにおいては、例えば、下校時に「また明日」と言うと明日も必ず登校しなければいけないといったプレッシャーを与える恐れがあると考え「またおいでね」と言い換えるなど、従来の学校の雰囲気に緊張してしまう生徒の心に寄り添った環境づくりに取り組んでいるところは、本市も大いに参考したい。教育長の「いずれ全ての学校が多様化学校のような懐の広さを持ち、この多様化学校が不要になる」との言葉が印象的であり、本市においても鎌倉市のように強い意志と覚悟を持って進めていく必要性を感じた。



由比ガ浜中学校のつどいスペース

③神奈川県藤沢市「放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ事業)について」

事業の概要

藤沢市では、国の子ども・子育て支援新制度により放課後児童クラブの対象が小学6年生までに拡大されたことを受け、急増するニーズに対応するため、従来1つの公益財団法人が担っていた運営体制を転換し、社会福祉法人、学校法人、NPO法人、民間企業など複数の団体と協定を結んで運営の多元化を進めている。活動内容は「安心して安全に過ごせる生活の場」を基本としつつ、英語・習字・プログラミング等の習い事を提供するなど事業者ごとに特色や強みを生かした独自の事例もある。支援員の待遇改善に関しては、こども家庭庁の交付金を活用し待遇改善にかかる費用を補助するとともに、支援員は神奈川県が実施している放課後児童支援員認定資格研修を修了するようとするなど、現場の人材確保と質の向上に取り組んでいる。待機児童対策としては、夏季の長期休暇期間中の需要増に対応するため、高学年向けにスポーツ型と文化・芸術型の2種類のサマースクールを実施するなど、保護者の就労と子どもの安全な居場所確保を両立させる工夫を行っている。見学した施設では、フローリングスペースやスタディエリア、希望者を対象とした英語授業などに使用する個室などが機能的に配置されており、また、子どもが背を向けていても表情が確認できるように一面の壁に鏡が設置されていた。喧嘩など指導員が気づきにくい場面にも対応できるようカメラが設置され、必要に応じて保護者と映像を確認できる体制が整えられているなど、子どもが安心して過ごせる環境づくりに取り組まれていた。



藤沢市の児童クラブ

視察を終えての所感

多種多様な事業者が児童クラブを運営しており、児童の自主性を重んじるクラブや外国人講師による英会話のプログラムを提供するクラブなど、それぞれの事業者の特色を生かした運営を展開していた。利用料は提供サービス内容に応じて設定されており、このような多様なニーズに応える体制については今後の参考としたい。見学した児童クラブでは卒業生が遊びに来ており、笑顔で近況報告している姿から子どもたちにとって大切な居場所であったことが伝わってきた。本市においても、児童と保護者が安心して学び暮らせる環境の整備に向け、人材確保や質の維持も含めた取組を進めていきたい。

各常任委員会を開催しました

条例・補正予算など議案の審査、所管事務に関する調査を行いました。付託案件審査を除く内容は次のとおりです。

■総務常任委員会 (12月9日開催)

所管事務に関する調査(報告事項)

〔企画部〕

◇システム標準化における一部業務システムの移行延期について

◇公共施設等予約システムの導入について

所管事務に関する調査(調査事項)

◇自主防災組織について

■福祉教育常任委員会 (12月10日開催)

所管事務に関する調査(報告事項)

〔教育委員会〕

◇「令和8年加古川市はたちの集い」の開催について

◇児童クラブの運営に関するアンケート調査結果について

所管事務に関する調査(調査事項)

◇児童クラブについて

■産業環境常任委員会 (12月11日開催)

所管事務に関する調査(報告事項)

〔都市計画部〕

◇加古川市耐震改修促進計画の改定に係るスケジュールについて

〔建設部〕

◇日岡山公園賑わい拠点創出・管理運営事業における契約等候補者の決定について

◇専決処分の報告のこと（損害賠償の額を定めること及び和解のこと）

〔産業経済部・農業委員会事務局〕

◇加古川市農業委員会委員候補者の募集について

◇加古川市農業委員会農地利用最適化推進委員候補者の募集について

〔産業経済部〕

◇令和7年度加古川市花火大会の開催結果について

◇旧公設地方卸売市場跡地の土地売却スケジュールの変更について

所管事務に関する調査(調査事項)

◇加古川駅周辺の活性化について（ウォーカブルなまちづくりについて）

■■■■■■■■■■■■■ 議 会 の う ご き ■■■■■■■■■■■■■

—令和8年1月の常任委員会開催予定—

月日(曜日)	日 程
1月19日（月）	総務常任委員会
20日（火）	福祉教育常任委員会
21日（水）	産業環境常任委員会

※開会時刻はいずれの日も午前9時30分の予定です。

<発行> 加古川市議会事務局 議事総務課
〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000
電話：079-427-9304・FAX：079-424-9043
E-mail:gikai_soumu@city.kakogawa.lg.jp
※ご意見などがございましたら、議会事務局までお寄せください